

( 第 1 0 期 )

令和 2 年度

# 事 業 報 告 書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日

公益財団法人

興和生命科学振興財団

# 事業報告書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

## I 事業の概要

令和2年度における当財団の事業活動は、人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究に対する助成、及び人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究会・研修会等への援助を行った。尚、人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究者の国際交流に対する助成は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。また国際的な経済活動に従事する者に対しての国際経済に関する知識の啓発及び貿易実務に関する知識の啓発を行う研修会を共催した。

### 研究助成

#### 「人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究に対する助成」

本年度は「生命科学における生理活性物質の基礎及びその臨床応用に関する研究」と「生命科学における計測と情報の科学技術とその臨床応用に関する研究」を研究課題に挙げ、学術研究の発展、人類の幸せと福祉に貢献することを旨とし、先端技術分野における独創的研究に重点を置いて助成を行った。助成対象は広く全国の関係諸機関から募集し、過去最高の169件の応募があった。

1. 公募期間 令和2年4月1日～令和2年5月31日（消印有効）
2. 応募総数 169件  
A: 「生命科学における生理活性物質の基礎及びその臨床応用に関する研究」 138件  
B: 「生命科学における計測と情報の科学技術とその臨床応用に関する研究」 31件
3. 選考方法 選考委員会で厳正選考のうえ、11月開催の理事会で決定
4. 助成対象者 15件 各100万円、3件 各50万円 総額1650万円
5. 研究助成受給者は、別紙参照

### 国際交流助成、研究会・研修会等援助

人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究の国際交流への助成は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大のため、本年度は、中止した。また人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究会、研修会等への援助は行った。助成対象は広く全国の関係諸機関から募集した。

1. 公募期間 令和2年9月1日～令和2年9月30日
2. 応募総数 国際交流 2件、研究会・研修会 10件
3. 選考方法 選考委員会で厳正選考のうえ、11月開催の理事会で決定。
4. 助成対象者 国際交流助成 助成中止  
研究会・研修会援助 3件 各25万円 総額75万円
5. 受給者は、別紙参照

## 国際セミナー助成

### 「国際経済情勢及び貿易実務に関する知識の啓発を行う研修会の共催」

#### 1. 貿易実務担当者養成講座：公益財団法人あいち産業振興機構と共催

- 貿易実務講座（入門レベルアップ編）  
令和2年9月10日（木）9：30～16：30  
講師：中矢 一虎 氏  
Zoom（ズーム）を使用したオンライン（ライブ）開催 参加者 24名
- 貿易実務講座 ～輸出入通関と国際物流～  
令和2年10月14日（水）10：00～17：00  
講師：木村 雅晴 氏  
あいち国際ビジネス支援センター セミナー室 参加者 20名
- 貿易実務英文ビジネスEメール ～貿易取引基礎編～  
令和2年11月18日（水）9：30～16：30  
講師：峯 愛 氏  
あいち国際ビジネス支援センター セミナー室 参加者 10名
- 貿易実務講座（初級者編）  
令和3年2月17日（水）10：00～17：00  
講師：池田 隆之 氏  
Zoom（ズーム）を使用したオンライン（ライブ）開催 参加者 7名

#### 2. 貿易実務セミナー：名古屋商工会議所と共催

- 貿易実務【基礎】  
令和2年11月11日（水）13：00～17：00  
講師：日本貿易振興機構（JETRO）石川 雅啓 氏  
オンライン受講82名、名古屋商工会議所会議室24名 計106名
- 国際取引契約  
令和2年11月27日（金）13：30～17：00  
令和2年12月 4日（金）13：30～17：00  
講師：東大手法律事務所 所長 鮎澤 多俊 氏  
11月27日 オンライン受講30名、名古屋商工会議所会議室6名 計36名  
12月 4日 オンライン受講30名、名古屋商工会議所会議室7名 計37名
- 外国為替実務  
令和2年12月10日（木）13：30～16：30  
講師：三菱UFJ銀行 国際業務部 唐木澤 潤 氏  
加藤 智美 氏  
熊田 純子 氏  
オンライン受講23名、名古屋商工会議所会議室6名 計29名

## II 会 議

### 理 事 会

#### 第38回 理事会（書面決議）

当該議案につき理事及び監事全員から書面による同意の意思表示を得たため、当該提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなした。

決議があったものとみなされた日 令和2年5月11日(月)

理事数 8名

監事数 2名

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 令和元年度 事業報告案及び決算書案 承認の件

第2号議案 令和2年6月9日 第19回評議員会 開催の件

#### 第39回 理事会

日 時 令和2年6月9日（火）

理事数 8名

監事数 2名

理事7名 監事2名の出席にて開催

決議事項

第1号議案 選考委員 選任の件

報告事項として業務報告（令和2年5月度まで）

#### 第40回 理事会

日 時 令和2年11月17日（火）

理事数 8名

監事数 2名

理事8名 監事1名の出席にて開催

決議事項

第1号議案 令和2年度 研究助成者決定の件

第2号議案 令和2年度 国際交流、研究会援助決定の件

報告事項として業務報告（令和2年10月度まで）

#### 第41回 理事会（書面決議）

当該議案につき理事及び監事全員から書面による同意の意思表示を得たため、当該提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなした。

決議があったものとみなされた日 令和3年1月15日(金)

理事数 8名

監事数 2名

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 令和3年度 事業計画案及び予算書案 承認の件

第2号議案 令和3年2月9日 第20回評議員会 開催の件

#### 第42回 理事会（書面決議）

当該議案につき理事及び監事全員から書面による同意の意思表示を得たため、当該提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなした。

決議があったものとみなされた日 令和3年3月9日(火)

理事数 8名

監事数 2名

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 令和3年度 研究助成等について 承認の件

## 評議員会

### 第19回 評議員会

日時 令和2年6月9日(火)

評議員数 8名

評議員5名 監事2名 理事2名出席にて開催

決議事項

第1号議案 令和元年度 事業報告案及び決算書案 承認の件

第2号議案 役員等改選の件

### 第20回 評議員会(書面決議)

当該議案につき評議員全員から書面による同意の意思表示を得たため、当該提案を可決する旨の評議員会決議があったものとみなした。

決議があったものとみなされた日 令和3年2月17日(水)

評議員数 7名

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 令和3年度 事業計画案及び予算書案 承認の件

## 選考委員会

### 第10回 選考委員会

日時 令和2年11月17日(火)

選考委員数 8名

選考委員3名出席にて開催(議決権行使書提出5名)

決議事項

第1号議案 選考委員長 互選の件

第2号議案 令和2年度 研究助成事業、国際交流助成および研究会援助事業 選考の件

## Ⅲ 庶務に関する事項

### 1. 令和2年6月22日 登記事項(名古屋法務局)

評議員 竹内 勤 辞任

理事 木下 茂 辞任、竹内 勤 就任

以上、役員改選に伴う登記を行った。

### 2. 特定資産(特定費用準備資金)に関する事項

令和4年3月に当財団設立35周年を迎えるにあたり、記念行事を実施するため、特定資産(特定費用準備資金)を設定した。併せて「特定資産取扱規程」を制定した。

### 3. 公益法人としてのガバナンス強化の一環として「倫理規程(行動基準)」を制定した。

## 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

令和3年3月31日

公益財団法人 興和生命科学振興財団

## 令和2年度 研究助成 受給者一覧

### 研究課題A「生命科学における生理活性物質の基礎及びその臨床応用に関する研究」

(敬称略)

No	受給者氏名	研究課題
1	北海道大学遺伝子病制御研究所 分子神経免疫学分野 助教 田中 勇希	自己免疫疾患 SNPs による IL-6 アンプ制御機構の解析
2	北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室 助教 河野 通仁	精神神経ループスの病態におけるサイトカインの役割
3	北海道大学大学院薬学研究院 薬理学研究室 講師 野村 洋	ヒスタミンによって記憶想起が回復する分子機構の解明
4	北海道大学創成研究機構 化学反応創成研究拠点 特任准教授 今城 正道	合成幹細胞ニッチによる腸上皮幹細胞培養法の開発
5	筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 櫻井/平野研究室 研究員 齊藤 夕貴	オレキシンニューロンの入出力機構の解明
6	千葉県がんセンター・研究所 細胞治療開発研究部 部長 富樫 庸介	ドライバー遺伝子による代謝変化と腫瘍免疫
7	東京大学先端科学技術研究センター 炎症疾患制御分野 日本学術振興会特別研究員 日比野 沙奈	T細胞免疫寛容における細胞外ポリアミンの意義の解明
8	慶応義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科 助教 松本 紘太郎	大血管炎の疾患活動性および再燃予測マーカーの探索
9	新潟大学 高度口腔機能教育研究センター 研究教授 前川 知樹	DEL-1 分子による抗炎症と再生賦活化機構の解明
10	京都大学大学院農学研究科 食品生物科学専攻 栄養化学分野 助教 松居 翔	希少糖による飲酒欲求の制御機序の解明とその応用
11	大阪市立大学大学院医学研究科 分子生体医学講座 病態生理学教室 助教 高杉 征樹	ヒアルロン酸を介した新規糖尿病発症促進機構の解明
12	香川大学医学部 薬理学 助教 北田 研人	バソプレシン受容体を標的とした新規夏眠誘導法の開発

研究課題 B「生命科学における計測と情報の科学技術とその臨床応用に関する研究」

(敬称略)

No	受給者氏名	研究課題
1	慶応義塾大学医学部 予防医療センター 助教 楠本 大	深層学習の画像解析を用いたラベルフリーの疾患創薬
2	慶応義塾大学医学部 眼科学教室 特任講師 清水 映輔	スマートアイカメラ画像を使用した白内障診断AIの検証
3	大阪大学蛋白質研究所 高次脳機能学研究室 助教 小澤 貴明	光計測と光操作による精神疾患メカニズムの解明
4	筑波大学医学医療系 眼科 講師 星 崇仁	分光特性最適化システムの眼科手術への応用
5	東京大学アイソトープ総合センター 特任助教 川田 健太郎	RNA-タンパク質間相互作用の網羅的予測法の開発
6	神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野 医学研究員 江本 拓央	1細胞レベルで解析する冠動脈プラーク

令和2年度 応募総数 169件 採用件数 15件 100万円/1件 3件 50万円/1件 総額 1,650万円

令和2年度 研究会・研修会等援助受給者一覧

(敬称略)

No	申請者氏名	研究会・研修会の名称
1	慶応義塾大学医学部 内科学教室 腎臓内分泌代謝内科 教授 伊藤 裕	第42回日本肥満学会 第39回日本肥満症治療学会学術集会 合同大会
2	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長 荒井 秀典	第53回日本動脈硬化学会総会・学術集会
3	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 理事長 山下 静也	第19回国際動脈硬化学会議 The 19th International Symposium on Atherosclerosis

令和2年度 応募総数 10件 採用件数 3件 25万円/1件 総額 75万円